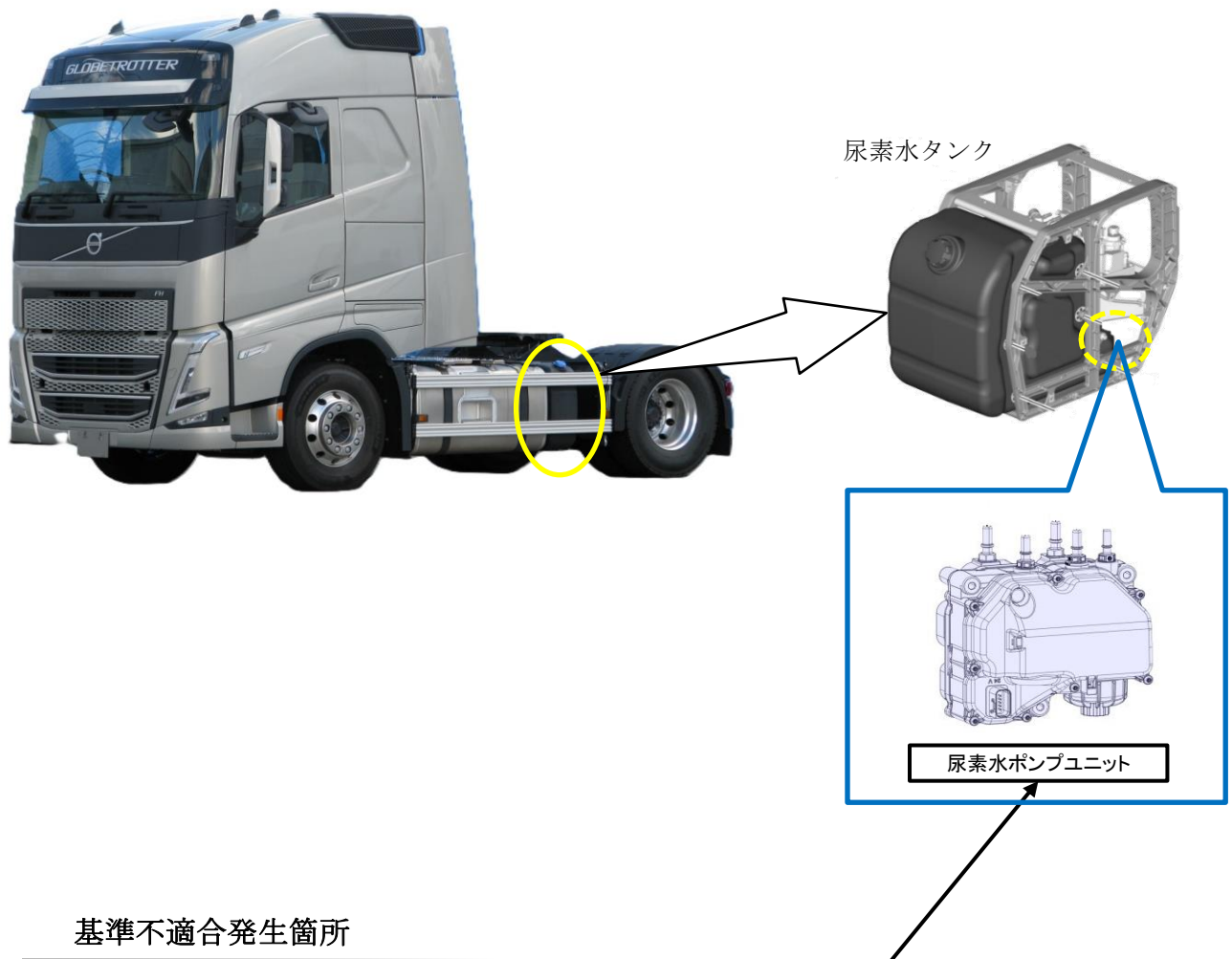


改善箇所説明図



尿素水ポンプユニットにおいて、製造工程の部品管理が不適切なため、耐久性・信頼性を満足していないダイヤフラム（ゴム製振動板）が組み込まれたものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ダイヤフラムの劣化によって尿素水の内部漏れが生じ、電気回路が短絡することで尿素水ポンプの機能が損なわれ、インストルメントクラスタに警告灯が点灯するとともに排出ガス中の窒素酸化物（NO_x）の排出値が基準値を超えるおそれがある。

改善の内容

全車両、尿素水ポンプユニットを良品に交換する。

注： は、措置する部品を示す。

識別：作業完了車には、フロントハッチ内車両諸元プレート左端上に緑ペイントを塗布する。